

2. 一般国道（指定区間外）

県が管理する国道は、6 路線（330 号の一部、331 号の一部、390 号、449 号、505 号、507 号）実延長 174.0km（令和 2 年 4 月 1 日現在）で沖縄本島、宮古島及び石垣島における主要な幹線道路を形成しています。

現在、交通渋滞の緩和、交通環境の改善のためバイパス、現道拡幅等を行っています。

■主な事業箇所

路線名	事業内容
国道331号	塩屋工区
国道505号	呉我工区
国道449号	本部北道路
国道507号	八重瀬道路



国道330号（那覇市）

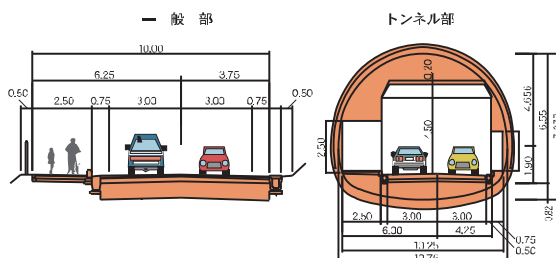


塩屋工区



（完成予想図）

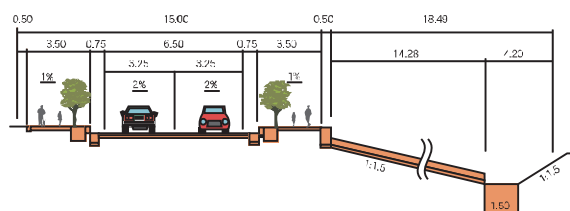
道路規格	3種3級
区間	大宜味村塩屋
延長	760m
設計速度	50km/h
車線数	2車線



呉我工区



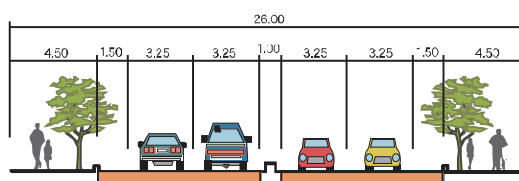
道路規格	3種2級
区間	名護市呉我
延長	1,300m
設計速度	50km/h
車線数	2車線



449

本部北道路

道路規格	4種1級
区 間	本部町字渡久地～字大浜
延 長	1,600m
設計速度	60km/h
車 線 数	4車線

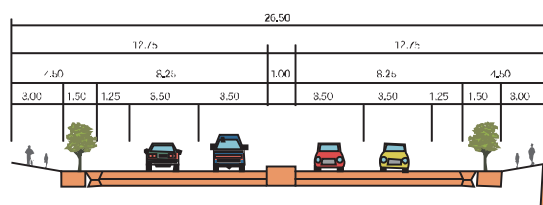


道路の整備

507

八重瀬道路

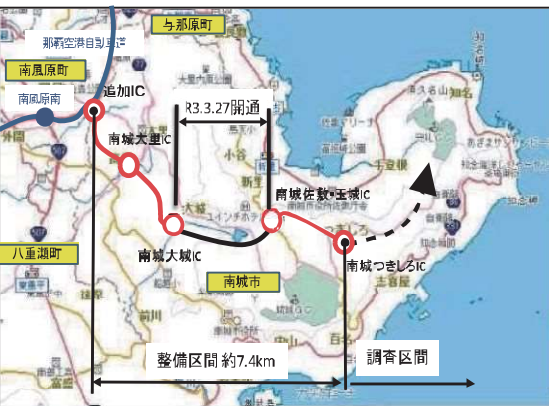
道路規格	3種1級
区 間	八重瀬町字東風平～字具志頭
延 長	4,200m
設計速度	60km/h
車 線 数	4車線



(完成予想図)

3.主要地方道（高規格道路）

南部東道路

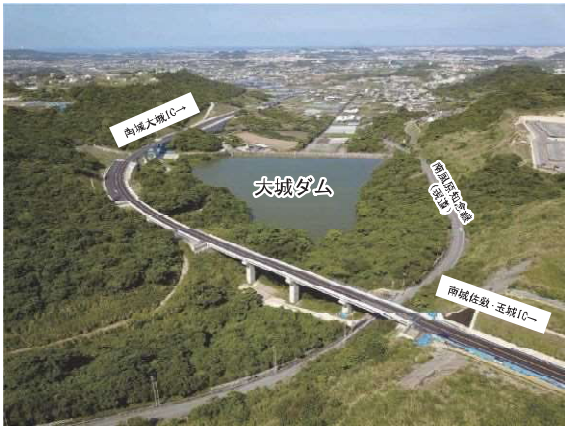


那覇空港自動車道 直接連結(追加IC)整備イメージ

南部東道路は、南城市知念・佐敷・玉城・大里から南風原町を經由して、那覇空港自動車道に連絡する地域高規格道路であり、定時・定速を確保し、那覇市までの30分圏の確立を図り、地域住民に都市的サービスを提供するとともに、行動圏の拡大を図り、南部圏域の振興を支援する道路です。

計 画 概 要

計 画 区 間：南風原町～南城市
計 画 線 指 定：平成6年12月
調 査 区 間 指 定：平成9年9月
整 備 区 間 指 定：平成18年3月
整 備 区 間 延 長：約7.4km
整 備 区 間：南風原町字喜屋武～南城市玉城字垣花
道 路 規 格：第3種第2級(設計速度60km/h)



人城ダム付近

道路の整備

南部東道路の整備効果

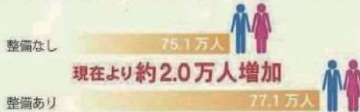
観光振興 南部東道路の整備によって…

観光地間のアクセス向上が期待できます。
例えば、斎場御嶽から首里城までピーク時で約 17 分の
短縮が見込まれます。



産業振興 南部東道路の整備によって…

混雑緩和に伴う那覇空港までの物流の効率化が期待できます。これを渋滞損失額に換算すると、その削減量は、年間約 27.5 億円になります。また、空港までの 30 分圏域 (30 分以内で到達する範囲) に居住する人口が、現在より約 2.0 万人増加します。



医療支援 南部東道路の整備によって…

医療施設までの迅速な搬送が期待できます。
例えば、南城市知念出張所から県立南部医療センター・こども医療センターまでピーク時で約 17 分の短縮が見込まれます。



沿道環境 南部東道路の整備によって…

現道の沿道環境の改善が期待できます。
例えば車の排気ガスである CO₂、NO_x、SPM が年間あたりそれぞれ約 4,300t、16.4t、1.5t の削減が見込まれます。



4. 主要地方道

県内の主要地方道は25路線実延長407.4km(令和2年4月1日現在)で、主要な地域間を結び、産業・経済の活性化に重要な役割を果たしています。

■主な事業箇所

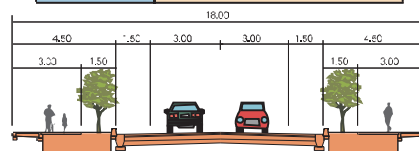
路線名	箇所	路線名	箇所
名護本部線	本部町東～渡久地	浦添西原線(翁長～嘉手苺)	西原町翁長～嘉手苺
那覇北中城線(翁長～上原)	西原町翁長～上原	宜野湾北中城線	北中城村安谷屋～渡口
那覇北中城線(上之屋道路)	那覇市天久	糸満与那原線(平和の道線)	糸満市山城～喜屋武
沖縄嘉手納線(池武当工区)	沖縄市八重島～知花	下地島空港佐良浜線	宮古島市伊良部字前里添

84 名護本部線



(完成予想図)

道路規格	4種2級
区間	本部町東～渡久地
延長	1,500m
設計速度	50km/h
車線数	2車線

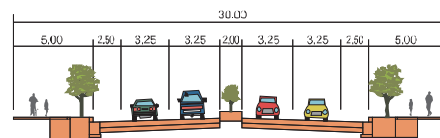


29 那覇北中城線(翁長～上原)



(完成予想図)

道路規格	4種1級
区間	西原町翁長～上原
延長	1,960m
設計速度	50km/h
車線数	4車線

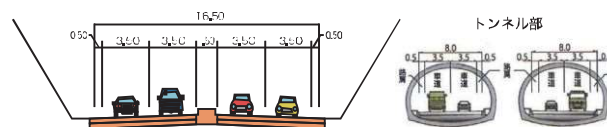


29 那覇北中城線(上之屋道路)



(完成予想図)

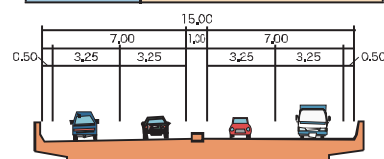
道路規格	4種1級
区間	那覇市天久
延長	390m
設計速度	40km/h
車線数	4車線



74 沖縄嘉手納線(池武当工区)



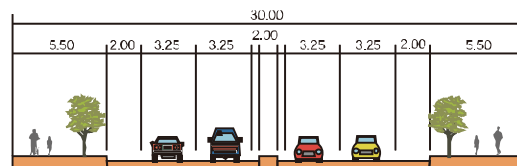
道路規格	4種1級
区間	沖縄市八重島～知花
延長	1,500m
設計速度	50km/h
車線数	4車線



38 浦添西原線（翁長～嘉手苅）



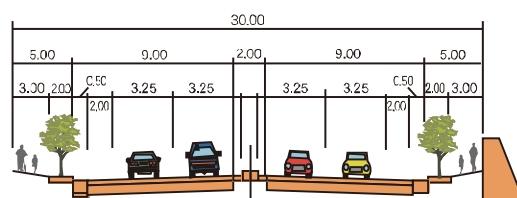
道路規格	4種1級
区 間	西原町翁長～嘉手苅
延 長	2,900m
設計速度	60km/h
車 線 数	4車線



81 宜野湾北中城線



道路規格	4種1級
区 間	北中城村安谷屋～渡口
延 長	2,570m
設計速度	50km/h
車 線 数	4車線

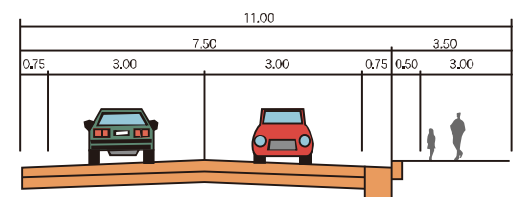


77 糸満与那原線（平和の道線）

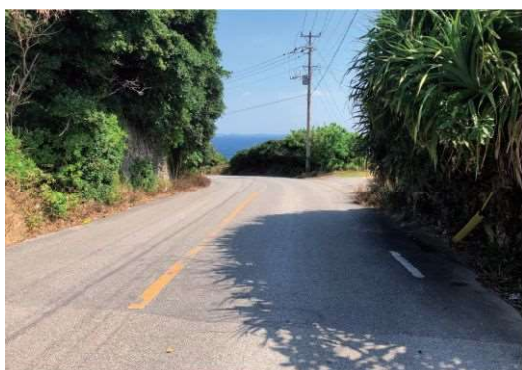


（完成予想図）

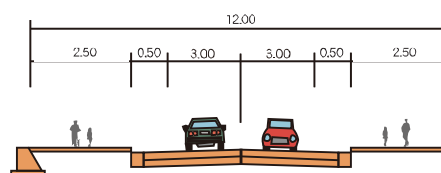
道路規格	3種3級
区 間	糸満市字山城～字喜屋武
延 長	5,200m
設計速度	50km/h
車 線 数	2車線



90 下地島空港佐良浜線



道路規格	3種3級
区 間	宮古島市伊良部字真栄里添
延 長	608m
設計速度	50km/h
車 線 数	2車線



74 沖縄嘉手納線（松本～知花）

○池武当インターチェンジ（仮称）の整備

沖縄嘉手納線（松本～知花）の道路整備事業は、ハシゴ道路ネットワークの縦軸幹線である沖縄自動車道と主要な横断道路である沖縄嘉手納線を結節する、「池武当インターチェンジ（仮称）」を整備する事業です。

隣接する沖縄南及び沖縄北インターチェンジの接続交差点は、主要渋滞箇所にて特定されており、慢性的に交通渋滞が発生しています。池武当インターチェンジ（仮称）の整備により、両インターチェンジの交通負荷が軽減され、渋滞緩和が期待されます。また、沖縄自動車道と中城湾港新港地区のアクセス性が向上し、物流の効率化や産業振興への寄与が期待されます。



(完成予想図)

区 間	沖縄市松本～知花
延 長	約1.1km
IC部構造	本線直結型（トランペット型）
設計速度	40km/h
規 格	フルアクセス

沖縄嘉手納線（松本～知花） の整備効果

- ハシゴ道路ネットワークの構築
- 高速道路利用者の利便性向上
- 地域産業の活性化
- 救急医療体制強化への支援



5. 一般県道

県内の一般県道は、117路線、実延長 670.1 km(令和 2 年 4 月 1 日現在) で、補助的な幹線道路としては地域に密着した道路網を構成しています。

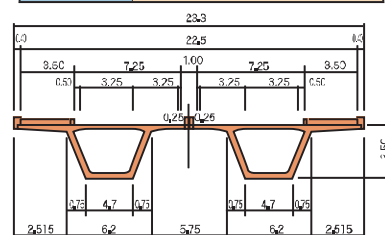
■主な事業箇所

路線名	箇所	路線名	箇所
県道 20 号線	沖縄市泡瀬～泡瀬地先	平良下地島空港線	宮古島市伊良部字池間添～佐和田
久米島一周線	久米島町比嘉～島尻	石垣空港線	石垣市盛山～真栄里
宜野湾南風原線（喜屋武）	南風原町喜屋武	豊見城糸満線	豊見城市名嘉地～糸満市兼城
東風平豊見城線	豊見城市上田～豊崎	—	

20 県道 20 号線



道路規格	4種1級
区間	沖縄市泡瀬～泡瀬地先
延長	800m
設計速度	60km/h
車線数	4車線

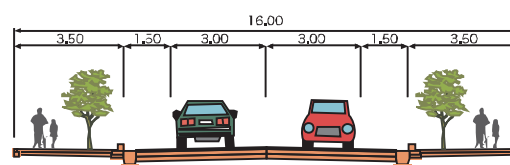


道路の整備

245 久米島一周線



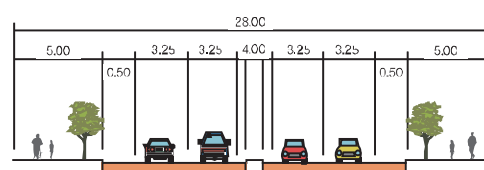
道路規格	3種3級
区間	久米島町比嘉～島尻
延長	1,700m
設計速度	40km/h
車線数	2車線



241 宜野湾南風原線（喜屋武）



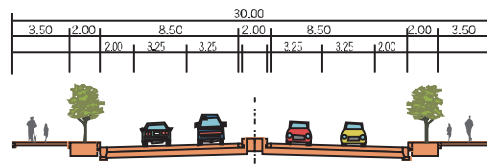
道路規格	4種1級
区間	南風原町喜屋武
延長	900m
設計速度	50km/h
車線数	4車線



249 東風平豊見城線



道路規格	4種1級
区 間	豊見城市上田～豊見城市豊崎
延 長	4,670m
設計速度	60km/h
車 線 数	4車線

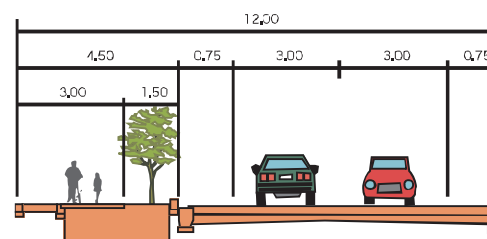


252 平良下地島空港線



(写真箇所：乗瀬橋)

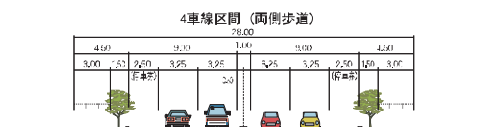
道路規格	3種3級
区 間	宮古島市伊良部字池間浜～宮古島市伊良部字佐和田
延 長	7,700m
設計速度	50km/h
車 線 数	2車線



214 石垣空港線



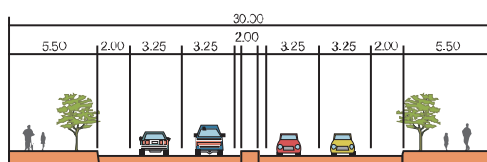
道路規格	4種1級、3種2級
区 間	石垣市盛山～真栄里
延 長	8,900m
設計速度	60km/h
車 線 数	4車線(両側歩道)3.0km 3車線(両側歩道)0.5km 2車線(歩道なし)3.8km、(片側歩道)1.6km



256 豊見城糸満線



道路規格	4種1級
区 間	豊見城市名嘉地～糸満市兼城
延 長	4,500m
設計速度	50km/h
車 線 数	4車線



幸地インター線



幸地インター線は、ハシゴ道路ネットワークの縦軸幹線である沖縄自動車道と、主要な横断道路である浦添西原線とを結ぶ道路です。

当路線の整備により、首里駅からだこ浦西駅まで延長された沖縄都市モノレールと、沖縄自動車道との連携による公共交通ネットワークを形成することで、自動車交通から公共交通への転換を促進し、那覇都市圏の交通渋滞緩和に大きく寄与するとともに、沖縄本島中北部から那覇都市圏へのアクセス性向上に資するものです。



計画概要

整備位置：西原町翁長～幸地

延長：約0.8km

設計速度：40km/h

IC部構造：本線直結型（トランペット型）

規格：フルアクセス

幸地インター線の整備効果

- ハシゴ道路ネットワークの構築
- 高速道路利用者の利便性向上
- 産業の活性化とまちづくりの促進。
- 緊急輸送道路ネットワーク計画の強化
- 公共交通ネットワークの形成

